

# あかの民商ニュース

## 新型コロナウイルス感染症対策に関する要望

6月29日に、市議団と民商が「新型コロナウイルス感染症対策に関する要望」を行いました。要望内容は左記のとおりです（民商として2点）



- 長引くコロナ禍の影響で宿泊、飲食を中心に営業破綻の危機が広がっています。国の月次支援金、県の事業継続支援金などと連動させて、審査手続きを簡略化した市としての上乗せ直接支援を早急に創設、実施してください。

### 市の回答

事業者の規模や売上の減少割合に応じたし独自の直接補償、支援金の交付については、現時点では実施する予定はありません。

- コロナ禍の影響もあって、輸入木材の高騰・品不足（ウッドショック）が起き、注文を受けても工事にかかれないなど重大な影響が生じています。地元産木材の活用促進、住宅リフォーム支援事業、虹の架け橋住宅取得支援事業に、資材高騰に対する追加助成などを実施して下さい。

### 市の回答

住宅リフォームについては、下水道の接続や外壁、屋根、内装等の工事が主であることから、材木高騰の影響は小さいと考えられ、現時点（6月末現在）の申請数も昨年度や一昨年度より伸びている状況から、虹の架け橋同様に追加助成は考えておりません。

と、回答がありました。市長は「当事者の声もつときこえてこないと身を入れて制度設計ができない」と述べました。

全国各自治体で素晴らしい直接支援を行っているところもあります。市もこの懇談を機に直接支援制度を実施を検討してくれると良いのですが。

阿賀野民主商工会  
阿賀野市南安野町一・三八  
☎〇二五〇・六二七・一五八

NO 1803

商売くらしに役立つ！  
全国  
商工新聞  
月/500円

## 税務調査指導でおわら

税務調査がおわつたと元会員さんから連絡がありました。（二日間）入会時から書類は絶対保存しておくことを口酸っぱく事務局が言っておいたことで、書類の不備の指摘はなかったようです。

交際費・外注費について指摘があったようですが、きちんとした説明ができたことで指導で終了したそうです。



また、暮れに民商に入会することになりました。

本人は税務調査で数十万円は納税しなればならないと思っていたようですが無事におわってホッとしたようです。（事務局もホッしました）

## 外国人雇用はルールを守って適正に

以下の2点は、事業主の責務です

### 雇入 離職時の届出

- 外国人の雇入れ及び離職の際には、その氏名、在留資格などをハローワークに届け出てください。

### 適切な雇用管理

- 外国人労働者の雇用管理の改善等に関して事業主が適切に対処するための指針に沿って、職場環境の改善や再就職の支援に取り組んで下さい。

新潟労働局より

## 新型コロナウイルスワクチン接種状況 65歳以上（6月28日現在）市のホームページより

- 接種状況 1回目 対象人数 14,634人 接種人数 9,817人 接種割合 67.08%
- 摂取状況 2回目 対象人数 14,634人 接種人数 5,421人 接種割合 37.04%

## 社保「算定基礎届」届く

毎年1回7月1日現在におけるすべての被保険者の標準報酬を決定する「算定基礎届」が事業所に届きました。今年から総括表が廃止となったようです。

給与支給月（4月、5月、6月）、日数、賃金を記載して7月12日までに提出しましょう。

